

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成30年5月30日

事業所名 保護者等数(児童数) 回収数 割合 %
 元気キッズ朝霞教室 14 13 92.9%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境 ・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12			1	普通がどのくらいの広さかわからない。 室内は子供が遊ぶ空間は十分ですし、園庭あるので十分と思う。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2		2	3か所療育の学校に通ったが専門性が一番低い気がする。 配置数は適切だが専門的な分野をもう少し強めてほしい。 もう少し先生が多いと安心する。 とても手厚くみていただいている。	各職員の研修を深め、専門性を高めていきます。 職員数は児童2人に対して1人以上の体制を基準に運営しています。運営費の兼ね合いでそれ以上の支援体制が厳しい面もあります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10			3	入口には2回段差がある。でも足のトレーニングになっている。 室内は良い環境になっているが、玄関の門のカギを子供が勝手に開けてしまう。鍵が高いところにあると安心。 子供がわかりやすい環境になっている。本人もおもちゃ箱や靴箱など自ら率先して利用している。情報伝達はとても丁寧です。	外の玄関のカギを2重にします
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11			1	中の様子は普段見ることがないのでわかりません。 とてもきれいで楽しく過ごしている様子が見受けられます。	見学は随時行っていますので、希望がありそうなご家庭にはこちらから声がけする。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12			1	きちんとお話を聞いてくださり、困り事にもとづいて計画書を作成している	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			4	支援内容が具体的に設定されている	

	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11			2	計画通りに〇〇できるように声掛けされている	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1		5	毎日同じ活動ではなく、遠足、リトミック、いろいろな公園に連れて行ってもらっている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	3	3	どの程度の交流があるかわからない。隣接の保育園と少し交流があるが頻繁ではない。	
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11			2	契約時にきちんと説明されている。	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	2		2	ガイドラインがよくわからない。	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5	3	3	2	そこまで踏み込んだものは特に行われていない。子供への接し方をもう少し学ばせてほしい。もう少し具体的な親にペアレントトレーニングのやり方を伝える時間があるとよい。先生方に教えてもらっている	保護者向けに作業療法士の先生より講義を行っています。また今後ペアレントトレーニングを実地していきます。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1			週の詳細い報告があるが保護者のための控えも欲しい。子供の状態を細かくおしえてくれる。共通理解できている	個人でのコピーをお願いしており、原本は印鑑を捺印の上返してもらっている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13				じっくり話することができる面談が定期的にもっとあれば良い 個人面談の回数が少ないように感じる いろいろと先生たちに助けられている	個別の相談は随時行っております。こちらからもお声がけします。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	3	1	一部の有志保護者により、ママ友会が開催されている	

	⑬	事業所の支援に満足しているか	12	1		お昼寝の時間は無くてよいと思います。感覚統合を取り入れてほしい。とても満足している。小学校までお世話になりたい。	保育型での集団生活と生活習慣を身に着ける場所として運営しているので、保育園で行うことを基礎としてプログラムを作成しています。しかしながら昼寝が難しい児童には、個別でお散歩や、個別療育を昼寝の時間に行っている。
--	---	----------------	----	---	--	--	--

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。